

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2019年10月29日
野村不動産株式会社

リリースカテゴリー

都市型コンパクトタウン

都市再生・地方創生

グローバルへの取組み

不動産テック

働き方改革

健康・介護ニーズ

社会課題

定期報告・レポート

経済産業省『超高層 ZEH-M（ゼッチ・マンション）実証事業※¹』及び 環境省『高層 ZEH-M（ゼッチ・マンション）支援事業※²』に 合計2プロジェクトが採択決定

野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区／代表取締役社長：宮嶋 誠一）は、今年度初公募となる経済産業省『超高層 ZEH-M（ゼッチ・マンション）実証事業』に「（仮称）大阪市北区豊崎4丁目計画」が、さらに、環境省『高層 ZEH-M（ゼッチ・マンション）支援事業※²』に「（仮称）高田馬場計画」が採択されましたのでお知らせいたします。

※1 平成31年度 省エネルギー投資促進に向けた支援補助金ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業のうち「超高層（住宅用途部分が21層以上）ZEH-M（ゼッチ・マンション）実証事業」

※2 平成31年度 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）化による低炭素化促進事業のうち「高層（住宅用途部分が6層～20層）ZEH-M（ゼッチ・マンション）支援事業」



「（仮称）高田馬場計画」完成予想パース

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

■「超高層ZEH-M実証事業」採択決定プロジェクト

（仮称）大阪市北区豊崎4丁目計画 物件概要

所在地	大阪市北区豊崎4丁目		
交通	大阪メトロ御堂筋線「中津」駅徒歩8分 阪急線「梅田」駅徒歩15分		
総戸数	126戸	延床面積	約14,200㎡
階数	地上28階	着工	2020年7月（予定）
敷地面積	約1,380㎡	竣工	2023年1月（予定）

■「高層ZEH-M支援事業」採択決定プロジェクト

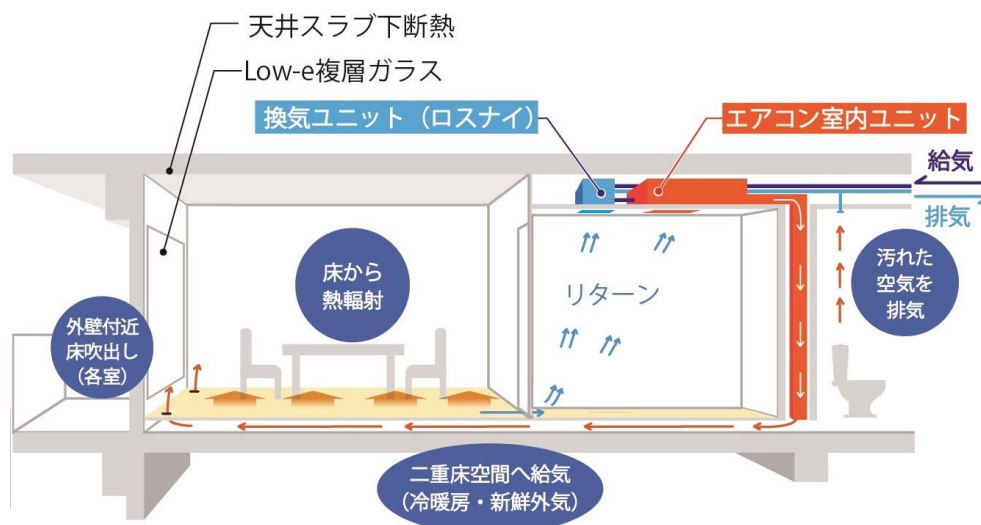
（仮称）高田馬場計画 物件概要

所在地	東京都新宿区下落合1丁目		
交通	ＪＲ山手線・東京メトロ東西線・西部新宿線 「高田馬場」駅 徒歩4分		
総戸数	135戸	延床面積	約9,500㎡
階数	地上9階	着工	2019年6月
敷地面積	約2,650㎡	竣工	2021年8月（予定）

（仮称）高田馬場計画で採用予定の「床チャンバー空調システム」

二重床を冷暖房と換気の給気チャンバーに利用して住戸全体にエアコンの風を送る住戸セントラル方式の空調システムです。24 時間 365 日、また、リビングや寝室だけではなく廊下やトイレも空調することで、住戸全体を快適に保つだけでなく、ヒートショックや熱中症のリスクも軽減され、健康維持にも寄与します。

《床チャンバー空調概念図》



あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

「参考資料」

「超高層 ZEH-M 実証事業」、「高層 ZEH-M 支援事業」の採択要件について

「超高層 ZEH-M 実証事業」、「高層 ZEH-M 支援事業」は、ZEH-M Oriented の水準を満たすことが要件となります。高層（6 階建以上）マンションでは、太陽光発電の設置に活用できる屋根面積が限られており、ZEH の基準をクリアすることは非常に困難です。

そこで、まずは ZEH 志向型の集合住宅の普及に向け、太陽光発電等の再生可能エネルギー設備の搭載などの創エネを除く、高断熱外皮や省エネ性能で ZEH 基準を満たした住宅について、2018 年度よりあらたに定められた制度が「ZEH-M Oriented」になります。

＜ご参考＞ 集合住宅における ZEH の定義・判断基準

住棟での評価					住戸での評価			
	外皮断熱性能 ※全住戸で 以下を達成	省エネ率 ※共用部を含む 住棟全体で 以下を達成		目指すべき水準		外皮断熱性能 ※当該住戸で 以下を達成	省エネ率 ※当該住戸で 以下を達成	
		再エネ除く	再エネ含む				再エネ除く	再エネ含む
『ZEH-M』	強化外皮基準 (ZEH基準)	20%以上	100%以上	3階建て以下	『ZEH』	強化外皮基準 (ZEH基準)	20%以上	100%以上
Nearly ZEH-M			75%以上		Nearly ZEH			75%以上
ZEH-M Ready			50%以上	4・5階建て	ZEH Ready			50%以上
ZEH-M Oriented			(再エネ不要)	6階建て以上	ZEH Oriented			(再エネ不要)

今回対象

(集合住宅におけるZEHロードマップフォローアップ委員会「集合住宅におけるZEHの設計ガイドライン」より引用)

※ZEH 及び ZEH-M とは

「外皮の断熱性能等を大幅に向上させ、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現し、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅」です。